浜松市地方創生政策アイデアコンテスト2021

テーマ：定住促進施策

伝統芸能イノベーション プロジェクト

ーもはや、過疎地域とは言わせない。伝統芸能の復元力を活用する。

Shining Sunflower

吉山昂杜・江部舞・岡崎諒・古川竣大

浜松市の未来構想

浜松市総合計画

若者を中心に、地域を越えて、伝統文化を継承するサークルが立ち上がるなど、天竜川上流と下流の交流が活発化し、地域を担う若者も増えている。また、ひよんどり、おくない、田楽、歌舞伎など多彩な伝統芸能が、次世代へと脈々と引き継がれており、全国から熱い視線を集める地域となっている。

2045

やらまいか総合戦略

「創造都市・浜松」を担う次代の育成。
音楽や美術を中心とした芸術や地域の伝統文化などに触れる機会を設け、 創造性豊かな人材を育成する。

2020-2015

本提言　伝統芸能イノベーションプロジェクト

新しい科学技術を用いて伝統芸能を、児童生徒が継承している。
居住地に関わらず、児童生徒が伝統芸能を体験できる。

2025

各年度戦略計画

～ デュアルモード社会の構築で未来を“かたち”に ～

2021

現状分析

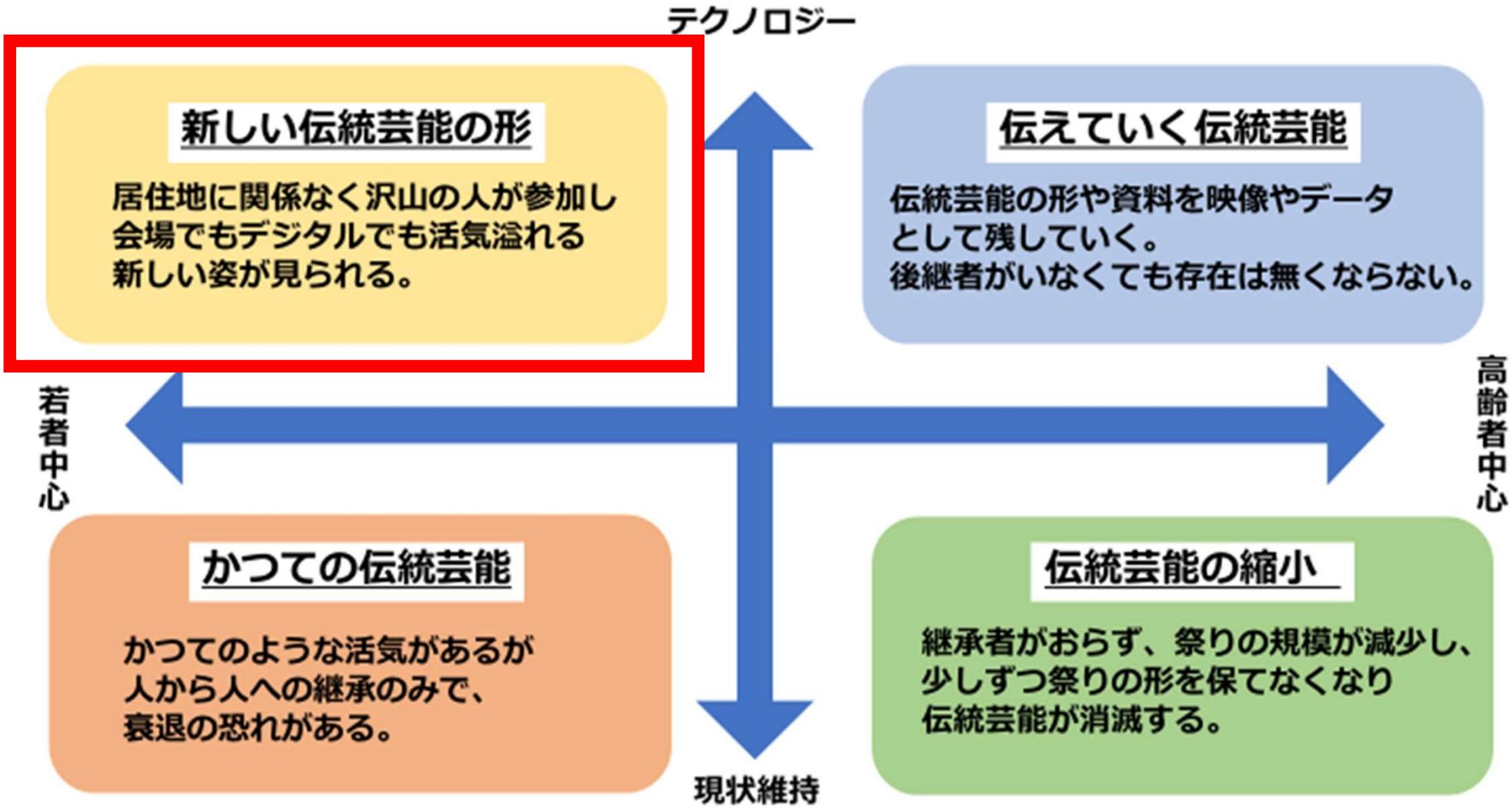
PEST分析（文化財を取り巻く環境）

	Politics 政治	Economy 経済	Society 社会	Technology 技術
好機	● 浜松市ユネスコ創造都市ネットワーク加盟（平成26年12月） ● 文化財保護法改正（平成31年4月試行）	● マイクロツーリズムの興隆	● 文化財保護と活用の機運 ● SDGsの推進 ● キャンプの流行	● SNSなどのコミュニティ ● 情報技術の進化 ● デジタルスマートシティ
脅威	● 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令	● 地域経済の衰退 ● 交流人口の高齢化と減少	● 少子高齢化 ● 廃校 ● 空家 ● 継承者がいない	● 情報発信者の不足 ● 公共交通機関の縮小 ● 限定された移動手段

中山間地域の参加観察から

北区引佐町川名	川名ひよんどり保存会	「若者は祭りの時にしか帰ってこず、地域行事、祭りを引き継ぐものがいない。」 「この地域ならではの伝統芸能関連の自治会の経済的な負担が大きい。」
天竜区春野町豊岡（勝坂）	勝坂神楽保存会　会長	「勝坂も7人になってしまった、伝統芸能の継承が難しいなぁ。」 「勝坂神楽がなくなったら、勝坂じゃないしなぁ」

新しい伝統芸能の形 –定住の促進へ



浜松市だからこそできる理由と独自性

私たちがみた浜松市の独自性

1. 浜松市デジタル・スマートシティ構想
2. 浜松市SDGs推進プラットフォーム
3. ギガスクール構想
4. 温暖な「国土縮図型都市」(市域内に都市部と中山間地域が共存)
5. 多様性を受け入れる社会(多文化共生)
6. やらまいか精神(チャレンジ精神)
7. 浜松市創業支援事業計画(若者の起業支援)
8. 音楽都市・楽器のまち
9. 豊かな伝統芸能(11の浜松市指定無形民俗文化財)
10. 中山間地域への光ファイバ網の整備事業

大学生が
中山間地域の伝統文化を
新たなアイデアやテクノロジーを
活用して継承し、
次世代の子どもに伝える。

市民のメリット

1. 伝統芸能の継承
2. 大学生の地域愛を育み、地域への定着化
3. 中山間地域の活性化
4. ICT教育の普及

市民のデメリット

1. 中山間地域のICT基盤の整備のコスト
2. 導入に関わるコスト

伝統芸能継承カリキュラムを市内小中学校の授業に導入する

カリキュラム内容

①地域や伝統文化について学ぶ。
②教育DXを活用し、伝統文化を体験。
③伝統文化を継承するために、最新技術を活用し、練習を繰り返す。

歴史を知った状態で伝統文化が継承される

時間：週２時間、総合の授業
対象：浜松市内の小・中学校

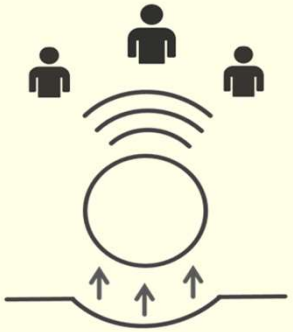
伝統文化レジリエンスの可能性と伝統芸能継承の変革

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを

伝統文化レジリエンス

地域外への発信



地域内での一体感

勝坂神楽に参加

川名ひよんどりに参加

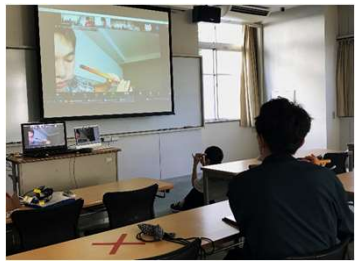
継承

継承者不足から門戸を広げる。

若者に向けて、保存会が継承活動を開始。

オンラインでの継承が可能になることで、より多くの人が継承可能になる。

情報技術の活用



勝坂神楽のお囃子のオンライン稽古

少子高齢化
→継承者不足

新型コロナウィルス
→対面での継承が困難

時　間

伝統芸能イノベーションプロジェクト

AR/VR技術の発達と活用

スマートミラーの開発 → スポーツ分野への採用 → **教育分野へ**

2021

Shining Sunflower設立

教育DXを活用し、
SDGsを促進させる

2022

カリキュラム開発

ICT環境の整備
ビデオAR/VR教材の作成
デジタル絵本教材完成

参加小学校募集開始

参加伝統芸能保存会との伝統芸能継承の連携協定

2023

ビデオAR/VR教材の配信
デジタル絵本による模擬授業開始

参加小学校の決定

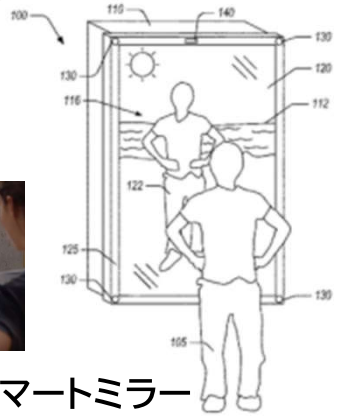
2024

パイロットAR/VR授業の開始

授業化の完成

2025

オンラインAR/VR授業の開始



ARスマートミラー

NHK World Augmented Reality Mirror
https://youtu.be/G8_aZmLPvUw

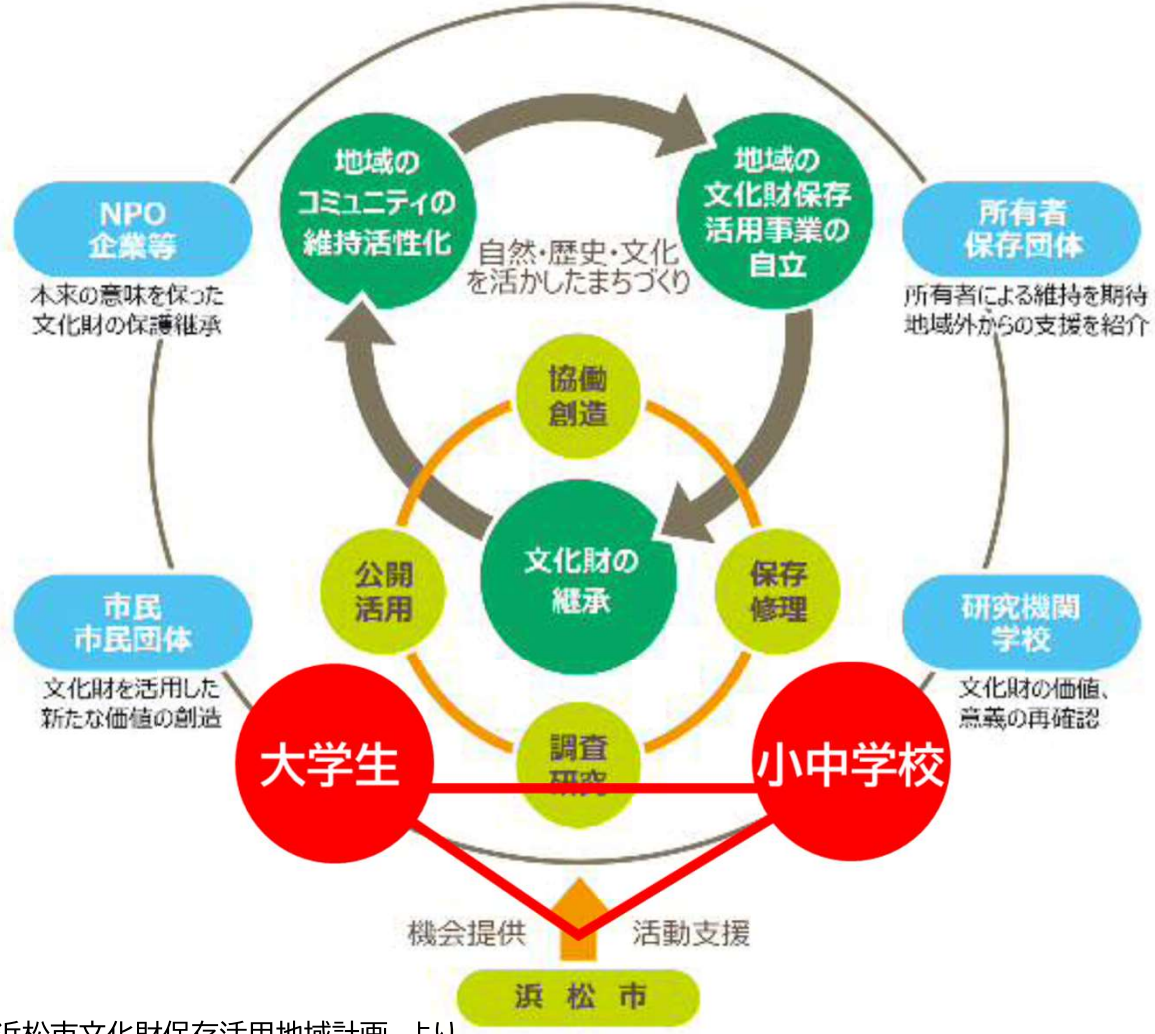
プロジェクトの予算

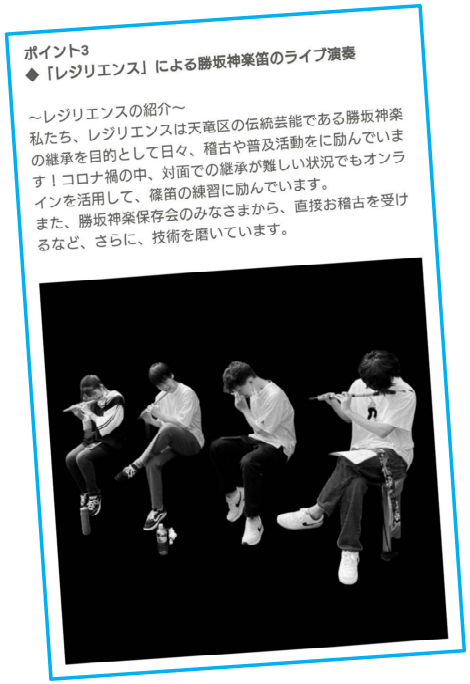
単位：千円

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	合計
器具備品費	ARスマートミラー、VRゴーグル　等	500	3,000	2,500	3,500	2,000	11,500
委託費	大学生運営委託 等	1,000	1,500	1,500	1,500	1,500	7,000
教材開発費	教材開発 等	1,000	1,500	1,500	1,500	1.500	7,000
システムサービス料	サーバー、ソフトウェア 等	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
消耗品費	事務用品 等	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500
学生募集費	チラシ 等	200	200	200	200	200	1,000
雑費	管理代 等	100	150	150	150	150	700
合計		6,300	9,850	9,350	10,350	8,850	44,700

※小・中学校は全校4クラスと仮定
　市内小・中学校の学校数は浜松市ホームページ参照【令和3年5月1日現在】

浜松市文化財保存活用地域計画へ大学生が参加



浜松市文化財保存活用地域計画 より

伝統芸能継承スタディツアー 繋げ！
続け！紡げ！400年の歴史、勝坂神楽